

Weekly・Monthly

体験学習ガイド NO.28 (5/13)

□石川塾のあれこれ③⑥ ★いしかわライブラリー👁️新着紹介★

石川塾にはたくさんのお本があります。誰でも借りて読むことができます。ジャンルも多岐にわたります。最近興味のあることや、知りたいことなど塾長に伝えたら・・・すぐに関連本が5・6冊は本棚から飛び出してくれます(笑)。子どもたちも、勉強が終わったらすぐに目当ての本を手に取り・・・時間のゆるすかぎり本を読み、そのまま貸出カードを記入して借りて帰ります。返却は・・・読み終わってからでも、何度も読み返してからでも・・・気になるものがありましたら、ぜひ手に取ってみてください。子どもと並んでそれぞれ本を読む・・・素敵です。

<新着の本>

★パティラ/ミアオーリス/シュール 「生物、生命科学大図鑑 ～未知への探求～」

★エドワード・マークス 「レオニー・ギルモア ～イサム・ノグチの母の生涯～」

★増崎英明：医師/最相葉月：ライター 「胎児のはなし」

★齋藤孝 「こどもドラッカーのことば～成果をあげる力が身につく!～」

★西岡孝誠 「東大作文」

★正高信男 「ばいばい おっばい」など「絵本」シリーズ

★齋藤孝の 「イッキによめる!名作選」シリーズ 欠番補充(全巻揃いました)

★齋藤孝の 「ゼッタイこれだけ!名作教室」シリーズ 欠番補充(全巻揃いました)

★増崎英明 「蜜室」①②

□読書の時間⑬ 『みずとはなんじゃ?』 作:かこさとし 絵:鈴木まもる/小峰書店

<かこ さとし さん最後の絵本>

あさ おきて、かおを あらう みず。

うがいを したり、のんだりする みず。

はなや うえきの ねもとに そそいでやる みず。

みずとは いったい どんな ものなのでしょう?

みずは すいじょうき となったり、かたい こおりとなったり...

にんじゃのように、やくしゃのように、なんども すがたを かえることができるというのが、みずの だいじな 1ばんめの せいしつなのです。

ちきゅうの いきものの いのちを たもつため りょうりにんのような、いしゃのような はたらきが、みずの すばらしい 2ばんめの せいしつです。



たいようの ねつで みずが すいじょうき になるとき たくさんの ねつを うばっていくので ちきゅうはそれほど あつくならず、いきものが いきてゆくことができるのです。

ちきゅうを つつむ くうきの なかには たいようのねつを たくさん たくわえた すいじょうきがあり、こおりの つぶとなって ただよい、くも となって うかび、ちきゅうを とりかこんでいます。まるで あたたかいふとんをかぶっているように...

クーラーのような、ふとんのような はたらきが、みずの すばらしい 3ばんめの せいしつです。

ちきゅうの いきものの ひとりとして、うみや かわを よごさないようにしましょう。みずの もっているすぐれた せいしつを した わたしたちは、せつかくの みずの ちからを まもり、いきもの みんなが いきてゆけるよう つとめましょう。 ●『みずとはなんじゃ?』 本文より抜粋●